

【栃木】夏の里山へ向かう、小さなアート旅

中村裕紀 写真展

この夏、栃木の古民家で出会う景色とファインアート

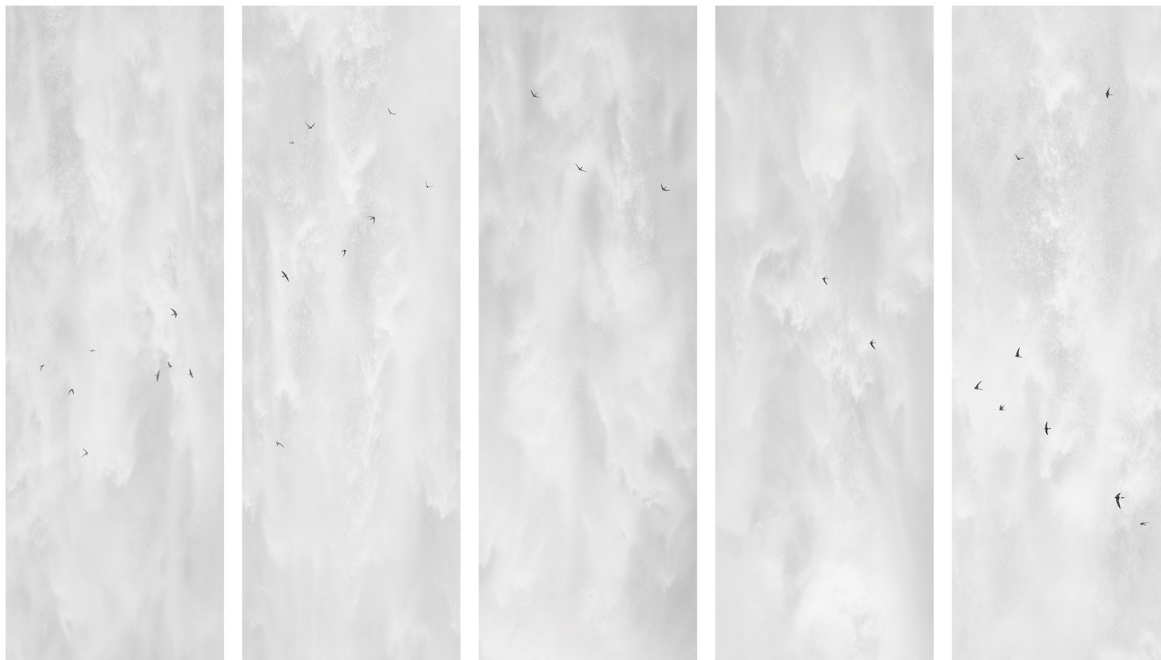
Gallery HANNA -絆和-（ギャラリーハンナ 栃木県宇都宮市）は、2026 年 7 月 25 日（土）から 8 月 16 日（日）まで、写真家・中村裕紀による展覧会「未だ生まれえぬものの痕跡 Vestiges of the Unborn」を開催いたします。今回の会場は、通常の Gallery HANNA ではなく、栃木県塩谷郡の田園風景の中に佇む築 150 年の古民家です。里山の豊かな自然に囲まれた空間の中で、中村裕紀の写真作品と、硝子工芸家・瀬沼健太郎、陶芸家・宮澤章による作品が共振し、ひとつの風景を形づくりします。また作品だけではなく、建物、庭、風、光、蝉の声までもが展示の一部となる、夏の里山ならではの体験型の展覧会です。

【開催概要】

中村裕紀 展 「未だ生まれえぬものの痕跡」 *Vestiges of the Unborn*

会期：2026 年 7 月 25 日（土）～8 月 16 日（日）

時間：11:00～17:00 / 休廊日：水曜日 入場料：無料 / 会場：栃木県塩谷郡（詳細は予約後案内）



HIRONORI NAKAMURA EXHIBITION | VESTIGES OF THE UNBORN

未だ生まれえぬものの痕跡

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

ギャラリーハンナ担当：トーマスあす子 TEL：会社 028-638-6123 携帯 090-1665-6910 MAIL：asuco@galleryhanna.com

ご来場について -予約制で安心の静かな観覧を約束する-

会場は個人所有の非公開住宅となるため、予約優先制とさせていただきます。

【ご来場予約】

- ・各時間帯ごとの定員制
- ・ご予約の方を優先してご案内
- ・メール、予約フォームにて受付
- ・お申し込み後、会場住所をご案内いたします。



予約フォーム <https://forms.gle/uycBU9QxYegpoi7N7>

展覧会について

写真家・中村裕紀は、風景に刻まれた時間や土地の記憶を写真として表現してきました。本展では、「未だ生まれぬものの痕跡」をテーマに、**歴史ある建築と自然が残る空間を舞台に作品を展示**します。会場となる「宇知亭」は、築約150年の古民家です。人々の暮らしを支えてきた建築そのものが作品と響き合い、一般的なギャラリー空間とは異なる鑑賞体験を生み出します。また、中村裕紀の写真作品に加え、硝子工芸家・瀬沼健太郎、陶芸家・宮澤章の作品をあわせて展示します。**写真・硝子・陶という異なる素材による表現が一つの空間の中で呼応し**、「光」「時間」「素材」が重なり合う展示を構成しながら、それぞれの作品の新たな魅力を引き出します。

見どころ

1 | 黎明・黄昏を撮影する写真家・中村裕紀の作品展示

写真家・中村裕紀は、黎明や黄昏など、一日の中でもわずかな時間に限定して撮影を続けています。長時間露光によって記録された作品には、時間の流れや土地に積み重なった記憶が静かに写し出されています。本展では世界規模の主要な国際写真賞を多数受賞し、高い評価を受けている作品シリーズと新作を通して、中村氏独自の写真表現をご覧ください。



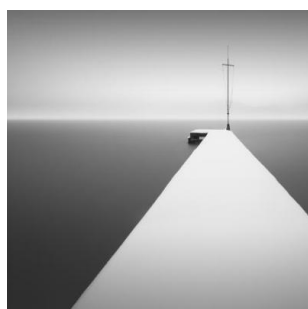
Nori Forms 003_2013



Nori Forms 004_2014

2 | 写真・ガラス・陶、3分野の作家による空間展示

本展では、中村裕紀の写真作品に加え、硝子工芸家・瀬沼健太郎、陶芸家・宮澤章の作品を展示します。写真展でありながら、工芸作品との共演によって新たな鑑賞体験を提案します。異なる素材・表現を組み合わせることで、一つの空間全体を作品として体験できる展示構成となっています。



中村裕紀



瀬沼健太郎



宮澤彰

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

ギャラリーハンナ担当：トーマスあす子 TEL：会社 028-638-6123 携帯 090-1665-6910 MAIL：asuco@galleryhanna.com

3 | 築 150 年の古民家「宇知亭」で開催



会場は、竹工芸研究家・収集家の斎藤正光氏が、長い歳月をかけて手を入れてきた築約 150 年の古民家「宇知亭 uchitei」です。一般的なホワイトキューブではなく、人が暮らしてきた生活空間が展示会場です。建築・周囲の自然環境・作品群が一体となった、この場所だからこそ生まれる鑑賞体験を生み出します。

4 | 通常非公開の古民家を会期中限定公開

会場となる宇知亭は、通常は一般公開されていない個人所有の古民家です。国内外の竹工芸研究者や蒐集家が集う場として大切に受け継がれてきた空間を、本展期間中のみ特別公開します。

5 | 里山を訪れる小さな旅を楽しむ展覧会

会場は栃木県塩谷郡の里山に位置し、田園風景が広がる自然豊かな環境にあります。都市部のギャラリーとは異なり、作品鑑賞とともに建築や風景、その土地の空気を体験できる展覧会です。宇都宮市街地から約 40 分、首都圏からも日帰りで訪れることができます。

Gallery HANNA が大切にしてきた「作品・人・空間を結ぶ」という考えを、いつもの宇都宮市の展示会場とは異なる場所で**体感**していただければ幸いです。

取材のお願い

本展は、地方に残る歴史的建築を活用し、写真・工芸・地域風景が融合する文化活動として開催いたします。

人口減少や高齢化が進む里山地域において、歴史ある建築と芸術文化の活用事例としてもご取材いただけましたら幸いです。

会社：Gallery HANNA -絆和-



2012 年開廊。栃木県宇都宮市中心地に建つ築 90 年の日本家屋を拠点に、工芸・美術・暮らしにまつわる展覧会やイベントを企画開催。作り手と使い手、人と地域をつなぐ場として活動を行っています。

ギャラリーハンナ -絆和- 栃木県宇都宮市松が峰 2-7-17
TEL/FAX 028-638-6123 HP :<http://galleryhanna.com/>



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

ギャラリーハンナ担当：トーマスあす子 TEL：会社 028-638-6123 携帯 090-1665-6910 MAIL：asuco@galleryhanna.com